



アグリ俱楽部ニュース

アグリコラム®

神道と仏教の違いについて

(株)バールトータルサービス
終活カウンセラー

齊藤康正

お葬式に出掛けた神式だった事はありませんか？仏式のつもりで行つたら雅楽が鳴つていて玉串が置いてあり、戸惑つたことはありませんか？

神道と仏教の違いを説明します。

神道は日本に古くからある民族宗教です。

明確な「教え」や物理的な「經典」ではなく、「八百万（やおよろず）」の神と言われるほど神様の数が多く、特定の人物や動物、植物のような生命体だけでなく、山や川、月や太陽のような自然のものから、森羅万象様々なものを神格化しています。神道における最高神は天照大御神であると考えるのが一般的です。

仏教はキリスト教やイスラム教と同じく、「經典」つまり教えが存在します。はつきりとわかりやすい信じる対象がとなる考え方があるので、国境や人種を越えてさまざまな人が信仰することができます。

これを「普遍宗教」と呼びます。

仏教の開祖はインドの釈迦（ゴータマ・シッダルタ）であり、日本では開祖の事をお釈迦様や釈迦如来と呼んでいます。

日本はもともと神道の国でしたが、飛鳥時代に仏教が伝来すると日本人は排除することなく受け入れ、仏様も神様と一緒に祀るようになります。これがいわゆる「神仏習合」で、場所によっては神社の境内にお寺が建てられたり、お寺の中に神社があつたりするのはこの名残です。江戸時代以降は神道と仏教を区別すべきという機運が生まれ「神仏分離」の思想となりました。神道では亡くなつた人はこの世にとどまり

子孫や家を守る守護神になると考えられており、葬式は亡くなった人の魂を守護神として祀る儀式です。仏教では人が亡くなるとあの世へ行くと考えられており、葬儀は亡くなった人をあの世に送り出す儀式です。

実際の葬儀では仏式の場合、焼香を行いますが、神式では焼香の代わりに玉串という木を神前に捧げる「玉串法典」を行います。この際、「一礼二拍手一札をするのですが、拍手は音を出さないのが作法でこれを「しのび手」といいます。又仏式の葬儀は斎場だけではなく、お寺で行われることがありますが、神式では神社で行われることはあります。神道では死を穢れと考えられており、「不幸があった時は鳥居をくぐってはならない」といわれています。

その他戒名の有無や、法要の有無など神道と仏教ではさまざまな違いがあります。

お葬式に出掛けた神式だった時は慌てずに神式の作法を思い出してください。玉串法典（一札一拍手一札）ですよ。

あくまで拍手は「しのび手」で…



アグリ俱楽部の会員特典

不意に訪れる大切な人の悲しいお別れ…。
突然の出来事に戸惑うことばかりではないでしょうか。
アグリ俱楽部は葬儀に関するさまざまな会員特典を用意し、皆様のご相談相手として、まごころこめてお手伝いさせていただきます。

会員特典
2

ホール使用料の割引をいたします。
※一部例外があります。

会員特典
3

アグリ俱楽部提携店で様々な割引サービスを受けられます。

会員特典
1

葬儀コース料金から割引をいたします。

会員特典
4

葬儀の事前相談や葬儀における諸手続きの相談とサービスが受けられます。

ご来館のお客様へ
『JAアグリホールでの感染防止対策方法』



①マスク着用の上、ご参列ください



②館内入口にて検温、消毒を実施



③お席の間隔を空けています



④お焼香の迅速化を推進



①従業員のマスク、手洗い、消毒の徹底



②従業員の37.5℃以上の発熱時の出勤制限



③拭き取り消毒の実施



④定期的な換気と飛沫防止シートの設置

ふわふわ パンケーキ

ふわふわで
しっとり
パンケーキ

材 料

エーコープむしパンミックス	200g
卵(Mサイズ)	2個
牛乳	50g
砂糖	10g
好みのトッピング	適量 (フルーツ、ホイップクリーム、シロップなど)

フルーツ添え

作り方

- 卵は卵白を中ボウルに卵黄は大ボウルに分けておきます。
- 卵白に砂糖を加え滑らかでツヤのあるメレンゲに仕上げます。(ソノガ立つくらいに)
- 卵黄に牛乳を加え、ゴムべらを使って均一に混ぜ合わせます。
- ③にむしパンミックス約半分とメレンゲ1/3を加え、混ぜ合わせます。
- さらにむしパンミックスとメレンゲ1/3を加え、混ぜ合わせます。最後に1/3のメレンゲを加え均一に混ぜ合わせます。
※混ぜ過ぎに注意して下さい。
- 150℃のホットプレートでフタをして片面3分ずつ焼き、好みのトッピングをのせて出来上がりです。



知っているようで知らない、知らないようでも知っている「葬儀マナー」についてお話し致します。

ただし、葬儀は宗教や宗派、地域の慣習などによって大きくかわるものなので、ここでは一般的なマナーとしてご理解下さい。

《数珠の持ち方使い方》

座っている時は左手首にかけ歩くときは房を下にして左手で持つ。合掌の際は、房を真下に垂らし親指と他の4本の指にかけて親指で軽くおさえます。指を伸ばし両手をぴったり合わせるといいと思います。

《御焼香の回数》

参列者が多い場合は1回にとどめる配慮が必要です。回数は宗派によって違いがあり、曹洞宗は2回、真言宗は3回、日蓮宗は3回などといわれています。葬家の宗派がわからない事も多いので御自分の宗派の回数でいいのではないかと思う。

参列のマナーとしては、

- ①遅刻をしない。
 - ②私語を慎む。
 - ③通夜振る舞いがある場合は故人の思い出を語りながら、用意された料理に箸をつけるのが礼儀です。
 - ④読経中に居眠りをしない。
 - ⑤携帯電話の音を消す。
- 等々。どうしても事情があって弔問できない場合は、代理の人に弔問を依頼する、弔電を打つ、香典を郵送するなど必要な手当をするようにしましょう。

葬儀に出席する事は、突然やってくるものです。それほど頻繁に経験するものではありません。だからこそ、故人や遺族に失礼がないようマナーをしっかりと身に着けておきたいものです。



もしも・・・の時は、お電話ください。

病院で
お亡くなりになられた場合

ご自宅・その他で
お亡くなりになられた場合

いつでもお電話ください。24時間受付

0120-83-6701

何なりとお申し付けください。

24時間体制でご用命を承ります。
ご安置することも可能です。

